

源勝院館跡(深谷市)

げんしょういん

築城年代:平安時代、築城者:岡部氏

「曹洞宗 玉鳳山 源勝院」と記された看板が立っており、ここを右手に入っていく



ここが源勝院で正面は表門





「大字岡部の一角に陣屋を置いた」とあるが、これが「岡部陣屋」で別稿「岡部陣屋跡」を参照のこと

源勝院

源勝院（曹洞宗）は、岡部の地を領地とした安部家の菩提寺としてつくられた寺で、境内墓地の一角に二代信盛から十三代信寶まで十二基の屋根付位牌形の墓碑が東向きに南から北へ世代順に並んでいる。

天正十八（一五九〇）年、徳川家康の関東入国とともに、初代安部弥一郎信勝に岡部領が与えられた。信勝は、亡父大蔵元真追福のため、人見村（現深谷市）昌福寺八世賢達和尚を招き、源勝院の開基とした。初代の信勝は、当時徳川家康と石田三成との対立が激しくなったので、家康に従い大坂城に詰めていた。慶長五（一六〇〇）年に、大坂城詰所で死亡し、大阪の鳳林寺に葬られた。安部家は、初代以降岡部の地を領し、大字岡部の一角に陣屋を置いた。

源勝院表門を入れてすぐ左手に安部家の祖、安部大蔵元真（信勝の父）の碑がある。安部氏は信州諏訪の出で、駿河国（静岡県）安部川の上流、安部谷に移り住み、元真の時はじめて安部氏を名乗った。元真は、はじめ今川義元に仕えたが、後に徳川家康に任せ、甲斐の武田信玄、勝頼父子と戦い、おおいに戦功をあげた。

安部家歴代の墓及び、安部大蔵元真の碑は、町指定文化財となっている。

平成三年三月

埼玉県
岡部町

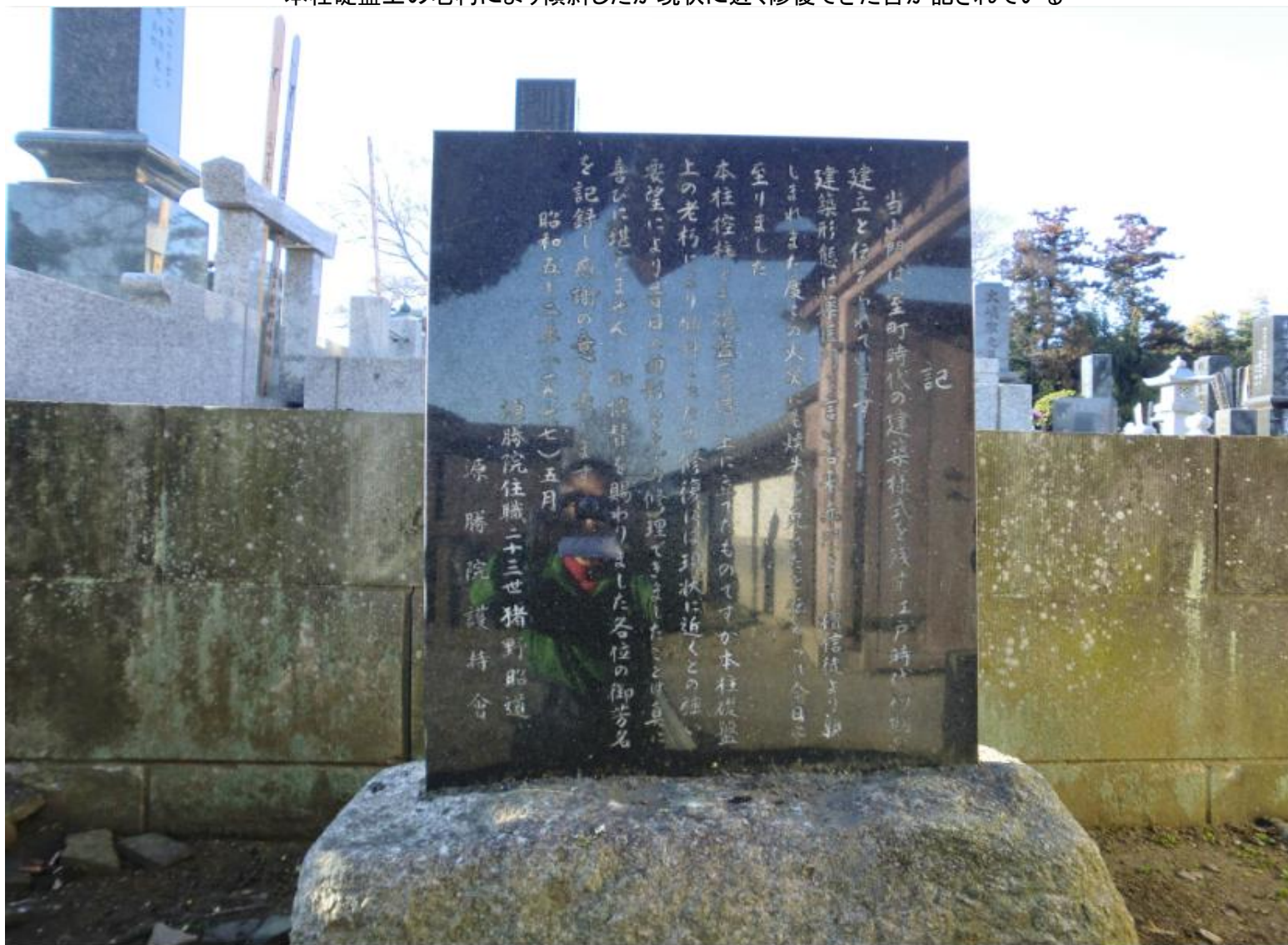
室町時代の建築様式を残す江戸時代初期の建立という/薬医門形式







本柱礎盤上の老朽により傾斜したが現状に近く修復できた旨が記されている



本堂





鐘楼





西側の墓地に並ぶ、江戸時代に岡部の地を拝地した安部家歴代の墓/岡部町指定文化財



ここから北方向を見ると高まりが見える



その高まりを東側から見たところ



この高まりは土塁の名残りのようだ



西側から見たところ



左手の法面を西側から東方向へ見る



土壘上で西側から東方向を見る



さて、そこから振り返って西方向を見ると隣は岡部神社となっている



岡部神社社殿が見える/この社殿をコの字に取り巻くように土塁が残っているらしい/左手にはその高まりが見える



まず、岡部神社の入口から見てみよう



岡部神社の鳥居



この参道を行くと左手に岡部神社社殿がある



参道の右手を見ると源勝院の墓地が見える



左手には先ほどの土塁の高まりが見えてくる



右手奥が岡部神社社殿/左手がその土塁/社殿の左手に東側から西方向に土塁が続いているのが分かる



左手に説明板がある



岡部神社

沿革 従来は聖天宮と称されており、本殿には勸喜天の木像が安置されている。明治十二（一八七九）年、岡部神社と改称し、現在に至る。祭神は伊弉諾尊・伊弉丹尊という。

岡部六弥太忠澄の祈願所とも言われ、寿永年間、忠澄は一の谷の戦功を感謝し、記念に杉を植栽したと伝えられている。

後に、徳川家康の関東入国とともに、岡部の地を領地とした岡部藩主安部氏は、当社を崇拝し、代々祈願所として、毎年三月十七日の例祭には参拝した。

祈願者は近郷より集まり、縁結び、家内安全、五穀豊穰、夜盗除等を祈願した。昭和二十年代以前の夏祭りには、御輿が出てたいへん賑やかなものであったと言う。

この御輿は、町指定文化財となっており、現在は、神社境内の倉庫（御輿やどり）に保管されている。御輿は、大中小と三種あり、いずれも四角形、木製無地で、鉄の金具がつき、屋根は銅板ぶきとなっている。このうち最も大きなものは、屋根の中央に鳳凰がつき、屋根下の欄間四方に、鶴、ひばり、昇り龍等の彫刻が繊細に施され、四隅に獅子二頭ずつが彫刻されており、たいへん豪華なつくりとなっている。

平成三年三月

埼玉県

岡部町

社殿/これをコの字に取り巻くように土塁が周っている



拝殿









右手を見る/土塁の名残りがあ



左手の土塁



社殿の奥で右手に回り込んでいる





回り込むところから振り返って見る



そこから社殿裏側を見る/先で今度は右手に回り込んでいるのが分かる







先の廻りこむところから振り返って見る



そこから社殿の前方方向を見る





土塁の上に登って社殿の前方方向を見る



その土塁の先に行って振り返って見る



土塁の上に登ってみる



参考ホームページ

<http://iyokakuzukan.la.coocan.jp/002saitama/130gensyoin/gensyoin.html>

<http://www42.tok2.com/home/hakubutukan/musashi/gensyoin.html>

<http://www.ac.auone-net.jp/~kojyou/gensyouin.htm>

<http://www.geocities.jp/sisin9monryu/saitama.okabe.html>

http://gi001.gokenin.com/tanbou/11_saitama/06_ohsato/005_okabe/okabe.html#gensyouin

<http://www.saiwebguide.com/north/butsu3.htm>

